

てがたんレポート Vol. 2 No. 9 (2005年9月：通巻18号)

★観察コース：博物館玄関前スタート→鳥博前田んぼ→水の館前田んぼ→ミニ手賀沼→手賀大橋下→噴水前広場→漁協前（解散）（2グループに分かれて観察）

★観察日時／天気：2005年9月10日（土）10:00～12:00／晴れ

★参加人数：15人

★観察案内&記録：

・ボランティア・スタッフ（敬称略・五十音順）：内田聖、楠本喜弘、楠本直子、小泉伸夫、近藤尚志、染谷迪夫、中野久夫、弘賀さと子
・鳥博：斎藤安行、塩田いづみ、寺田夏芽、村松和行

今回のテーマ
・鳥の群、鳴く虫、
秋の七草・

観察記録—みんなで観察した生き物リスト—

★鳥類

カイツブリ、カワウ、ダイサギ、カルガモ、サシバ、キジ、バン、オオバン、キジバト、カワセミ、コゲラ、ツバメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、シジュウカラ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス、バリケン（家禽）、アヒル（家禽）

★昆虫類

・鱗翅目

（成虫）アゲハ、アオスジアゲハ、クロアゲハ、キアゲハ、アカタテハ、ヒメアカタテハ、ヒメジャノメ、コジャノメ、ヤマトシジミ、ベニシジミ、モンキチョウ

（幼虫）オオミノガ、チャミノガ、セスジスズメ、オオスカシバ

・直翅目

（コオロギの仲間）

エンマコオロギ、ツツレサセコオロギ、ミツカドコオロギ、オカメコオロギ（ハラオカメ／モリオカメ）、タンボコオロギ、アオマツムシ、カネタタキ、マダラスズ、シバスズ、クサヒバリ

（キリギリスの仲間）

ウスイロササキリ、ササキリ、ツユムシ、セスジツユムシ、クサキリ
(バッタの仲間)

オンブバッタ、ショウリョウバッタ、ヒシバッタ、ハネナガヒシバッタ、コバネイナゴ、トノサマバッタ、クルマバッタモドキ、イボバッタ

（その他）

オオカマキリ

・蜻蛉目

ノシメトンボ、アキアカネ、マイコアカネ、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ、オニヤンマ、ウチワヤンマ、アジアイトンボ、アオモンイトトンボ

・半翅目

アブラゼミ、ツクツクボウシ、ミンミンゼミ、その他ヨコバイやかカメムシの仲間

★観察したおもな花

オオホウキギク、クズ、ツルマメ、ヤハズソウ、ニシキソウ、コヒルガオ、ヘクソカズラ、ツユクサ、アカバナ、アカバナユウゲショウ、トキワハゼ、ウリクサ、アゼナ

* リストの生き物の名前は順不同です



9月の観察アルバム



鳥の博物館前の土手の
クズの花に
ウラギンシジミの幼虫
がいました



数日後、蛹に
なりました

蛹になってから
約1週間で、
羽化しました

カネタタキ
カンタンの♀
(鳴くのは♂)

葉陰に、
交尾中の
クロアゲハが
いました



穂った稻に群れ
るスズメの幼鳥



10

コナギ（左上）とイボクサ
(右下) が、田んぼの脇
の水路に咲いていました



ミニ手賀沼の脇に、
トキワハゼの群落が
咲いていました

クルマバッタモドキ（左上）と
ショウリョウバッタの雌雄（右下）



家禽のバリケンに1羽のヒナ
が・・・

